＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	秋田スギの香る家
グループの名称	秋田杉匠の会
直近採択グループ番号	06-0454-0100

（グループ代表者）

代表者名	小坂　忠美　代表者印
代表者所属先	有限会社小坂工務店
代表者所在地	秋田県北秋田市栄字前綱106-7
代表者電話番号	0186-62-4167

（グループ事務局）

事務局事業者名	秋田県建設技能組合連合会
事務局担当者名	根　知宏　印
事務局郵便番号	010-0966
事務局所在地	秋田県秋田市高陽青柳町1-43
事務局電話番号	018-862-3050
事務局FAX	018-862-3060
事務局担当者E-mail	info@ginou.ac.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	秋田スギの香る家
２．グループの名称(必須)	秋田杉匠の会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0454-0100
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	秋田県
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	小坂　忠美
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社小坂工務店
８．グループ代表者所在地(必須)	秋田県北秋田市栄字前綱106-7
９．グループ代表者電話番号(必須)	0186-62-4167
１０．グループ事務局事業者名(必須)	秋田県建設技能組合連合会
１１．グループ事務局担当者名(必須)	根　知宏
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	010-0966
１３．グループ事務局所在地(必須)	秋田県秋田市高陽青柳町1-43
１４．グループ事務局電話番号(必須)	018-862-3050
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	018-862-3060
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	info@ginou.ac.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	5	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	7	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	6	
Ⅳ．プレカット	3	
Ⅴ．設計	13	
Ⅵ．施工	10	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	6	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	秋田杉	秋田県	乾燥秋田スギ認証制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		7	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	7	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	4	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積		棟	
				㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	着工可能物件を有する未経験工務店を優先し最低一棟を割り当てるが、各部門の割当戸数が希望する施工グループの企業数に満たなかった場合は公平に一棟づつ抽選による割当を行う。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	採択戸数	11	戸	交付申請戸数	11	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	11	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	優良建築物型								
	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸
	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
5	Ⅰ － 1	協同組合 秋田県北木材センター		017-0878	秋田県大館市川口字上野101番地の1	0186-42-7651
34	Ⅰ － 2	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3－1－1	0823-71-7141
5	Ⅰ － 23	大館北秋田森林組合		018-3454	秋田県北秋田市脇神字佐助岱27－2	0186-62-1664
5	Ⅰ － 34	有限会社 加藤林業		015-0023	秋田県由利本荘市赤田字藤四郎沢95	0184-27-2922
5	Ⅰ － 37	株式会社 門脇木材		014-1113	秋田県仙北市田沢湖卒田字柴倉１３５	0187-44-2942
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
5	Ⅱ － 1	協同組合　秋田県北木材センター		017-0878	秋田県大館市川口字上野101番地の1	0186-42-7651
34	Ⅱ － 3	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3－1－1	0823-71-7141
5	Ⅱ － 4	有限会社　山健高橋製材所		018-3301	秋田県北秋田市綴子字蟹子沢38-2	0186-62-1478
5	Ⅱ － 23	大館北秋田森林組合		018-3454	秋田県北秋田市脇神字佐助岱27－2	0186-62-1664
5	Ⅱ － 28	有限会社　佐東製材所		015-0086	秋田県由利本荘市館字狩ケ沢72－1	0184-29-2004
5	Ⅱ － 31	株式会社くどうはじめ材木店		018-3124	秋田県能代市二ツ井町切石字白砂下１９	0185-75-4611
5	Ⅱ － 37	株式会社　門脇木材		014-1113	秋田県仙北市田沢湖卒田字柴倉１３５	0187-44-2942
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
5	Ⅲ － 5	三浦木材株式会社		017-0031	秋田県大館市上代野字上代野５番地１	0186-48-5811
13	Ⅲ － 6	株式会社 コバリン		135-0033	東京都江東区深川２－７－６ネクストサイト深川ビル５階	03-3642-5246
5	Ⅲ － 24	株式会社 成田金物商店		017-0875	秋田県大館市住吉町３－２	0186-49-3838
5	Ⅲ － 25	山二建設資材株式会社		010-1415	秋田県秋田市御所野湯本三丁目１番５号	018-826-0300
5	Ⅲ － 28	有限会社 佐東製材所		015-0086	秋田県由利本荘市館字狩ケ沢72－１	0184-29-2004
1	Ⅲ － 29	昭和木材株式会社		078-8212	北海道旭川市２条通２３丁目右１号	0166-31-4781
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
5	Ⅳ － 7	株式会社 高英 プレカット事業部		019-1404	秋田県仙北郡美郷町六郷字小安門２００	0187-84-4111
5	Ⅳ － 8	古河林業株式会社 秋田工場		018-4231	秋田県北秋田市上杉字金沢101－54	0186-78-4257
5	Ⅳ － 30	昭和木材株式会社 東北プレカット工場		017-0052	秋田県大館市松木境４－２	0186-50-6555
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
5	Ｖ － 9	今井ヒロカズ設計事務所		016-0111	秋田県能代市仁井田白山82－28	0185-70-1500	○	
5	Ｖ － 10	有限会社 西方設計		016-0000	秋田県能代市字塞の神73番地	0185-52-9606	○	
5	Ｖ － 16	有限会社 池田建築店		016-0879	秋田県能代市字不老岱３３番地2	0185-52-6009	○	
5	Ｖ － 17	志村建設株式会社		015-0851	秋田県由利本荘市中梵天68-1	0184-22-3400	○	
5	Ｖ － 18	有限会社 大晋建設		018-5336	秋田県鹿角市十和田錦木字下田面２９－１	0186-35-3060	○	
5	Ｖ － 19	有限会社 高田工務店		018-4513	秋田県北秋田市小又字家ノ後３１	0186-76-2320	○	
5	Ｖ － 20	有限会社 ミサワ・ハウス		018-3301	秋田県北秋田市綴子字左戸岱５番地２８	0186-60-1430	○	
5	Ｖ － 21	丸甚建設 株式会社		011-0946	秋田県秋田市土崎港中央五丁目７番地１１号	018-845-0576	○	
5	Ｖ － 22	小坂二級建築設計事務所		018-3302	秋田県北秋田市栄字前綱106－７	0186-62-4167	○	
5	Ｖ － 26	設計室 コアテック		010-0062	秋田県秋田市牛島東６－５－４	018-835-6601	○	
5	Ｖ － 27	松谷建築設計		018-5141	秋田県鹿角市八幡平字松館６０－１	0186-30-5240	○	
5	Ｖ － 32	株式会社ヤナギヤ		018-5721	秋田県大館市比内町独鈷字川久保３１－１	0186-56-3139	○	
5	Ｖ － 33	有限会社 金森建築		018-4273	秋田県北秋田市根田字家ノ前６４	0186-78-2763	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							10	○	○
5	Ⅵ - 15	70768	有限会社 小坂工務店		018-3302	秋田県北秋田市栄字前綱106番地7	0186-62-4167	○	
5	Ⅵ - 16	70777	有限会社 池田建築店		016-0879	秋田県能代市字不老岱33番地2	0185-52-6009	○	
5	Ⅵ - 17	70711	志村建設株式会社		015-0851	秋田県由利本荘市中梵天68-1	0184-22-3400	○	
5	Ⅵ - 18	70774	有限会社 大晋建設		018-5336	秋田県鹿角市十和田錦木字下田面29－1	0186-35-3060	○	
5	Ⅵ - 19	70761	有限会社 高田工務店		018-4513	秋田県北秋田市小又字家ノ後31	0186-76-2320	○	
5	Ⅵ - 20	70750	有限会社 ミサワ・ハウス		018-3301	秋田県北秋田市綴子字左戸岱5番地28	0186-60-1430	○	
5	Ⅵ - 21	70687	丸甚建設 株式会社		011-0946	秋田県秋田市土崎港中央五丁目7番地11号	018-845-0576	○	
5	Ⅵ - 27	70715	松谷建築設計		018-5141	秋田県鹿角市八幡平字松館60－1	0186-30-5240	○	
5	Ⅵ - 32	70675	株式会社ヤナギヤ		018-5721	秋田県大館市比内町独鈷字川久保31－1	0186-56-3139	○	
5	Ⅵ - 33	70757	有限会社 金森建築		018-4273	秋田県北秋田市根田字家ノ前64	0186-78-2763	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

<様式 2-2・Ⅵ-2>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
5	Ⅵ － 15	70768	有限会社 小坂工務店	5 戸	3 戸	4 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
5	Ⅵ － 16	70777	有限会社 池田建築店	4 戸	5 戸	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
5	Ⅵ － 17	70711	志村建設株式会社	4 戸	4 戸	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	2 戸	2 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	4以上		○	○
5	Ⅵ － 18	70774	有限会社 大晋建設	2 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
5	Ⅵ － 19	70761	有限会社 高田工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	Ⅵ － 20	70750	有限会社 ミサワ・ハウス	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
5	Ⅵ － 21	70687	丸甚建設 株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	Ⅵ － 27	70715	松谷建築設計	3 戸	2 戸	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
5	Ⅵ － 32	70675	株式会社ヤナギヤ	10 戸	10 戸	8 戸	8 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	149 ㎡	165 ㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
5	Ⅵ － 33	70757	有限会社 金森建築	0 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
5	Ⅶ － 25	山二建設資材株式会社		010-1415	秋田県秋田市御所野湯本三丁目１番５号	018-826-0300
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
13	Ⅷ － 11	一般社団法人 JBN・全国工務店協会		104-0032	東京都中央区八丁堀3-4-10京橋北見ビル東館6階	03-5540-6678
13	Ⅷ － 12	一般社団法人 全国木造建設事業協会		104-0032	東京都中央区八丁堀３－４－10京橋北見ビル東館6階	03-5540-6678
5	Ⅷ － 13	秋田県建設技能組合連合会		010-0966	秋田県秋田市高陽青柳町１－43	018-862-3050
5	Ⅷ － 14	職業訓練法人 秋田県建設技能協会		010-0966	秋田県秋田市高陽青柳町１－43	018-862-3050
5	Ⅷ － 17	志村建設株式会社		015-0851	秋田県由利本荘市中梵天68-1	0184-22-3400
13	Ⅷ － 35	一般社団法人 全国中小建築工事業団体連合会		103-0015	東京都中央区日本橋箱崎町１２番４号建設国保会館内	03-5643-1065
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 秋田スギの香る家	（地域型住宅供給対象地域） 秋田県
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） 秋田杉匠の会	（結成年） 2012　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0454-0100	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	積雪荷重を考慮して耐震等級3以上を推奨する。 秋田県内では平成25年省エネ基準の断熱地域区分によって3地域と4地域に分けられているが県内全域を3地域とみなして外皮計算を行うとともに、建築場所の周辺環境が室内の温度変化等に影響を与えることを考慮して住宅のプランニングを行う	○
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	設計段階においてダイレクトゲインを積極的に取入れるため南側へ大開口を設けるプランを検討する 居室においては出来るだけ2面開口とし、通風計画を考慮したプランを検討する	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	秋田スギ構造材の表しや内外装仕上の全面又は部分に秋田スギ仕上材を利用する事を積極的に検討し、木のぬくもりを感じられるデザインとする	○
④ ①～③の背景	県内の6割が特別豪雪地域であり積雪量が100mmを超える地域もめずらしくなく、冬寒く夏暑い高温多湿の地域が多く省エネで快適な住宅が求められるため	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	地質に応じた地盤調査の義務付け	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	主要構造材(柱・梁・桁・土台)は105mm以上とし120mm角を推奨する。 横架材はスパン表若しくは断面計算等によるチェックを行い、その他構造全体において必要があれば許容応力度計算を行う	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	窓や断熱材等、住宅の性能に大きな影響を与える建材の統一化をグループ内で検討する	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	統一化した建材を標準仕様としてグループ内で共有する	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	対象住宅の着工予定を各社から提出してもらい、工事時期の重なる物件に関しては資材・建材を共同で調達できるか検討する	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	建材の統一化、標準化、調達の共同化を図ることで調達事務の合理化へつなげる	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	グループ内に検討委員会を設置して、合理化を図る	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：	事務局が第三者的立場に立って合理化形成を図る	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：	一般社団法人JBNが編集した「木造住宅工事管理の実務」は、工程順に現場管理の要点をまとめた実践的手引書であり、これに沿うことで施工基準の整備を行う	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：	一般社団法人JBNが編集した「「木造住宅工事管理の実務」に記載されている《木造住宅施工状況現場検査チェックシート》を活用することで、検査ルールを明確化にでき、シートに基づき検査を行う	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：	グループ標準の見積書を作成して、それを推奨する	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	■ ない	□ ある →	内容：		
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：	年間工程、月間工程を作成するなどして、可能な限り予定を立てることで週休2日制の導入を検討する	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：	建設キャリアアップシステムの導入を積極的に検討する	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：	社会保険等未加入業者へ対しては加入の必要性を説明するなどして、社会保険等への加入を徹底する	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：	労働安全衛生規則に基づく措置を徹底するとともに、足場からの墜落・転落災害については総合対策推進要綱を併せて実施するなどして、より安全な措置を行う	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	秋田県が平成30年度に計画している建設職人基本法に基づいた「秋田県における建設工事従事者の安全及び健康の確保に関する計画」の策定に参加しており今後も協力し実行してゆく。					

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）秋田スギの香る家	（地域型住宅供給対象地域）秋田県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）秋田杉匠の会	（結成年）2012　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0454-0100	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：JBN維持管理計画書の提出と指定図書を住宅履歴情報としてJBN「いえもり・かるて」に蓄積する	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴登録機関(JBN等)を活用して住宅履歴を預ける	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局へ住宅履歴預かり証などを提出する	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：一般社団法人JBNが推進する指定期間（1年・3年・5年・10年・15年・20年・25年・30年）の点検の実施と完了報告の義務化	○
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
		②-3 点検補修実施の確認手法	■ ない	□ ある →	内容：	
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：住宅引渡時にお施主に、日常住まいの管理とお手入れが重要であることを「JBN住まいの管理手帳」を使い住宅のお手入れの仕方を説明 する	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：大工技能大会等でDIY体験会の開催を図る	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：グループ事務局内へ「すまい手相談窓口」を設置する	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：グループ内へ維持管理委員会を設置する	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：グループで積立を行い万が一施工グループ構成員に廃業等の事業者が発生した場合は、近隣の施工グループ構成員がその積立金を調査費として使用し消費者へ対して今後のメンテナンス引き受けに関する提案と説明を実施する	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

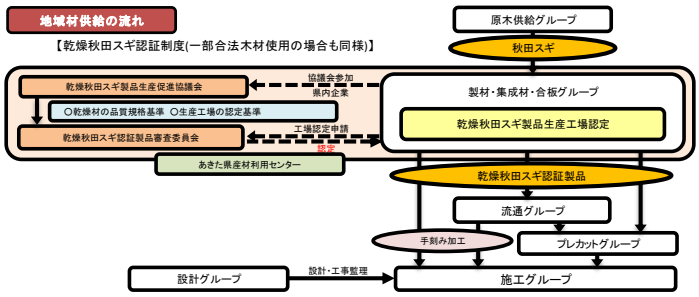
【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：施工グループ内の経験者と設計グループを中心として実際の施工現場での勉強会や未経験者の疑問等に対する座談会形式の勉強会等を必要に応じて行う	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：長期優良住宅、ゼロエネルギー住宅等の勉強会を開催し工務店の技術力底上げを図る	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数	
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：省エネ技術講習会を運営する全国木造住宅生産体制強化推進協議会（全国協議会）の構成団体に（一社）JBNが参加しているため、各都道府県の木造住宅生産体制強化推進協議会（地	◎
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）秋田スギの香る家	（地域型住宅供給対象地域）秋田県	
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）秋田杉匠の会	（結成年）2012 年	
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0454-0100		

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材(柱・梁・桁・土台)の70%以上及び主要構造材以外(母屋・棟木・小屋束・垂木・火打材・根太・大引・間柱・筋かい・窓台・窓ﾏｸﾞｻ)の50%以上へ使用し、木拾い表、乾燥秋田スギの出荷証明書等、合法証明等、流通時の納入伝票を添付する	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：■ 使用していない　□ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：地域材の供給グループ（原木・製材・集成材・合板・流通）へ地域材出荷状況の情報を提供してもらい、事務局が中心となって定期連絡等の形で全構成員が情報を共有できる体制を整える	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和室の提案やLDK内に一部畳コーナーを設けるなど、プランニング段階で提案する	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：内外装材仕上材へも積極的に地域材を活用する	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	東日本大震災復興支援の為に立ち上げられた(一社)日本木造優良住宅協会とともに、宮城県において実施された応急仮設住宅建築協力に続く復興住宅建築時にも現地会員工務店との事業協力を行う	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	(一社)JBNが行った熊本地震の被災工務店への支援金について、当会で協力を行った	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 秋田スギの香る家	（地域型住宅供給対象地域） 秋田県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 秋田杉匠の会	（結成年） 2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0454-0100	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

ゼロエネルギー住宅(高度省エネ型)を建設するにあたり、過大な設備を設置する事なく住宅本体の高断熱・高気密を行うことにより、
最小のエネルギーで生活できることを第一と考える。
夏は庇やブラインドなどで日射遮蔽を行い、冬は厚手のカーテンや室温を20℃前後にするなどの生活に工夫を凝らすことを
施主に提案したい。
ボイラーや暖房にはヒートポンプ等を用いた高効率設備とし、また、節水や節電機器を出来るだけ用い、
不足するエネルギーを太陽光発電で補う。
冬は天候に恵まれない秋田でも夏は十分な発電が期待できる。
太陽光発電は余裕をもった発電量とし、削減率をできるだけ大きくしたい。
また、秋田県は森林豊かな県である。暖房や給湯に間伐材や雑木を用いたストーブやボイラーの利用をこれからの課題とし、
グループ内で研究・開発・実用化を図っていきたい。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。